

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 貿易統計(2009年2月)

発表日 2009年3月25日(水)

～輸入減により黒字転化も、輸出の悪化基調変わらず～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 エコノミスト 小杉 晃子

T E L : 03-5221-4548

		貿易収支(億円)				輸出数量				輸入数量			
		原数値		輸出金額		輸入金額		アメリカ		EU		アジア	
				前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
07	1月	18	12086	19.0	10.2	11.3	1.5	1.2	18.3	1.0	11.6	▲ 4.2	▲ 2.7
	2月	9615	6196	9.7	10.4	▲ 0.6	▲ 2.3	▲ 3.3	▲ 2.3	8.2	3.5	▲ 4.3	12.3
	3月	16026	10759	10.3	0.6	1.4	▲ 7.4	▲ 4.8	4.1	▲ 5.5	3.8	▲ 4.6	▲ 14.5
	4月	9031	12343	8.2	3.8	2.3	▲ 10.2	▲ 5.7	7.2	▲ 3.7	7.2	▲ 5.2	▲ 3.3
	5月	3955	7723	15.2	15.4	5.2	▲ 10.8	▲ 2.5	12.5	3.3	9.5	2.9	4.6
	6月	12460	8897	16.2	10.4	5.3	▲ 7.3	▲ 2.6	9.2	▲ 3.6	▲ 4.1	1.4	▲ 4.7
	7月	6820	7974	11.7	16.7	2.2	▲ 10.3	▲ 6.4	10.2	3.3	2.3	11.6	3.7
	8月	7436	9089	14.6	5.8	7.1	▲ 3.2	▲ 3.7	15.0	▲ 2.1	▲ 9.7	▲ 0.4	▲ 4.8
	9月	16087	9410	6.3	▲ 3.0	1.8	▲ 12.7	0.9	6.2	▲ 5.8	▲ 4.7	▲ 0.0	▲ 11.2
	10月	9994	9270	13.8	8.7	10.0	▲ 5.3	10.9	14.2	1.7	3.5	1.6	▲ 3.9
	11月	7844	8389	9.6	13.3	7.7	▲ 10.5	▲ 7.7	15.2	3.2	▲ 2.2	5.1	▲ 4.6
	12月	8669	6519	6.8	12.3	5.6	▲ 7.3	▲ 10.6	12.1	▲ 0.6	4.7	▲ 5.9	▲ 5.2
08	1月	▲ 1063	11642	7.7	9.5	7.7	▲ 3.1	3.4	11.9	0.7	▲ 7.1	▲ 1.7	1.7
	2月	9358	7011	8.7	10.7	14.3	1.8	8.6	21.7	▲ 1.0	▲ 0.5	0.6	▲ 2.9
	3月	10962	7416	2.2	11.4	5.9	▲ 3.4	5.5	7.9	4.3	▲ 8.4	2.9	12.5
	4月	4587	7291	3.9	12.2	7.3	▲ 0.5	3.8	12.2	5.8	▲ 6.2	4.2	5.6
	5月	3411	5563	3.6	4.8	6.6	▲ 0.4	0.1	10.5	▲ 3.4	▲ 11.0	▲ 7.3	▲ 4.8
	6月	1041	785	▲ 1.8	16.7	▲ 1.5	▲ 8.6	▲ 8.9	1.1	4.4	11.9	1.9	2.0
	7月	819	▲ 67	7.9	18.2	8.9	▲ 5.3	3.1	12.1	2.2	▲ 1.9	▲ 11.2	0.9
	8月	▲ 3142	▲ 4548	0.2	17.1	▲ 1.0	▲ 18.9	1.7	2.6	▲ 4.5	1.4	▲ 8.1	▲ 5.2
	9月	910	▲ 1919	1.5	28.8	▲ 0.6	▲ 12.2	▲ 8.1	1.2	6.1	5.0	4.0	9.9
	10月	▲ 752	▲ 3460	▲ 7.9	7.4	▲ 6.9	▲ 17.4	▲ 10.4	▲ 2.8	▲ 2.4	▲ 18.3	▲ 6.0	1.8
	11月	▲ 2275	▲ 4096	▲ 26.8	▲ 14.4	▲ 22.7	▲ 28.5	▲ 16.8	▲ 22.4	▲ 10.7	▲ 12.2	▲ 14.8	▲ 8.6
	12月	▲ 3222	▲ 2142	▲ 35.0	▲ 21.5	▲ 29.9	▲ 31.3	▲ 29.7	▲ 30.7	▲ 7.1	▲ 16.1	▲ 10.6	▲ 5.6
09	1月	▲ 9569	▲ 3954	▲ 45.7	▲ 31.9	▲ 40.9	▲ 48.6	▲ 42.0	▲ 39.0	▲ 11.7	▲ 22.8	▲ 15.2	▲ 10.7
	2月	824	▲ 433	▲ 49.4	▲ 43.0	▲ 45.4	▲ 55.4	▲ 45.6	▲ 40.6	▲ 25.3	▲ 24.5	▲ 27.2	▲ 30.8

(出所)財務省「貿易統計」

○貿易収支は5ヶ月ぶりに黒字に転化、輸出、輸入ともに大幅減少

2月の貿易収支は+824億円(原数値)と5ヶ月ぶりに黒字に回復した。世界的な景気悪化を背景に輸出の大幅な減少が続いており、金額(前年比▲49.4%)、数量(前年比▲45.4%)ともに過去最大の落ち込みとなった。輸出の落ち込みには未だ歯止めがかかっていない。他方、原油価格の下落や国内景気の悪化で輸入金額(前年比▲43.0%)も減少ペースが加速したことが貿易収支の黒字転化に寄与した。

○輸出の総崩れ状態は変わらず

輸出の動向を地域別(金額ベース)にみると、前月同様、米国向け(前年比▲58.4%←1月同▲52.9%)、EU向け(同▲54.7%←1月同▲47.4%)はマイナス幅が拡大している。また、ロシア向け(前年比▲83.5%←1月同▲65.5%)、中東向け(前年比▲43.4%←1月同▲26.2%)も減少ペースが加速している。アジア向け(前年比▲46.3%←1月同▲46.7%)は、中国向け(前年比▲39.7%←1月同▲45.2%)を中心に減少幅が縮小した。もっとも、アジア向けについては中華圏の旧正月の時期のずれによって1月が押し下げられた一方で、2月が押し上げられている面もある。アジア向けが下げ止まったと考えることは早計だろう。3月以降の数字を確認する必要がある。

品目別でも、依然として自動車の米国向け(前年比▲76.6%←1月同▲80.7%)、EU向け(同▲

74.7%←1月同▲69.7%) 輸出の落ち込みは大きい。また、世界的な IT 需要の減少からアジア向け半導体等電子部品 (前年比▲50.2%←1月同▲56.2%) 輸出なども大幅な減少が続いている。

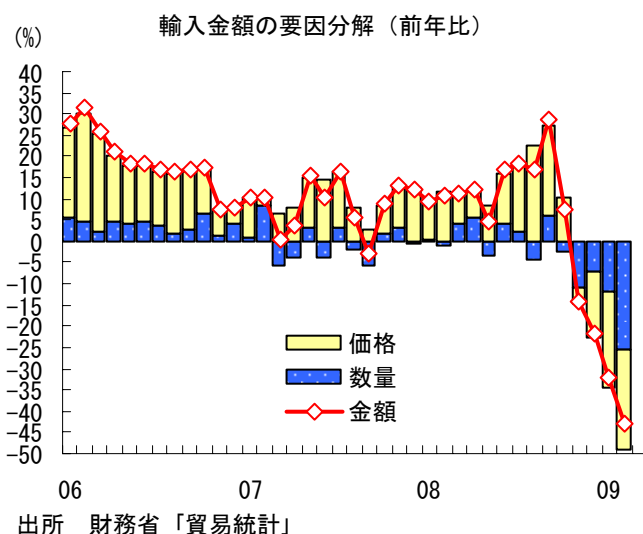
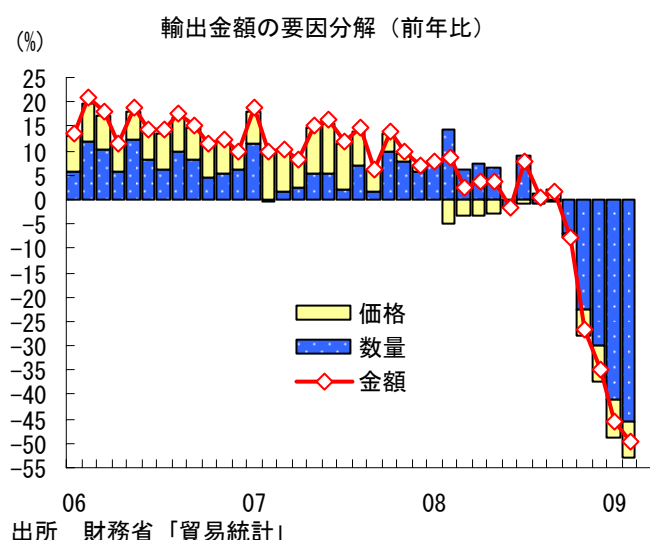
○輸入も大幅に減少

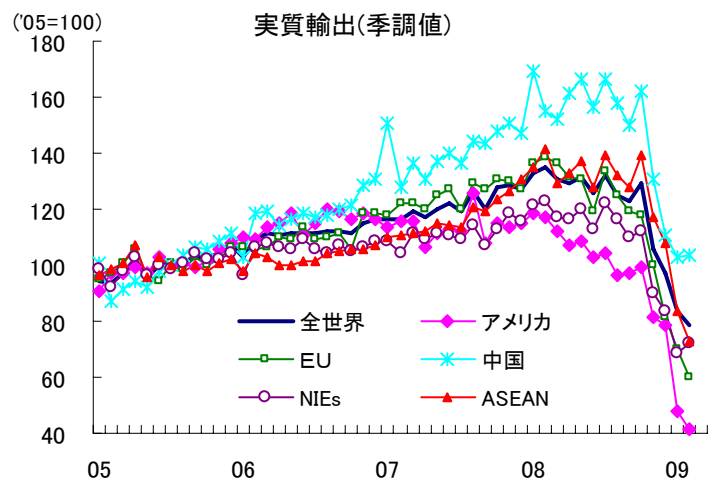
輸入は金額(前年比▲43.0%←1月同▲31.9%)、数量(前年比▲25.3%←1月同▲11.7%)ともに、減少幅が急拡大した。品目別では、原粗油(前年比▲64.7%、前月 (同▲64.2%))、非鉄金属(前年比▲69.4%、前月 (同▲45.8%))など鉱物性燃料や原料品が価格下落の影響で大幅に減少しているほか、機械類の落ち込みがここに来て大きくなっている。国内最終需要の不振や、在庫調整に伴って、製造業で減産体制が強まっていることが影響していると考えられる。2月は単月では貿易収支が黒字に改善したが、これは輸入が急減した影響が大きく、プラスに評価することは難しい。

○今後も当面、悪化傾向が続く見通し

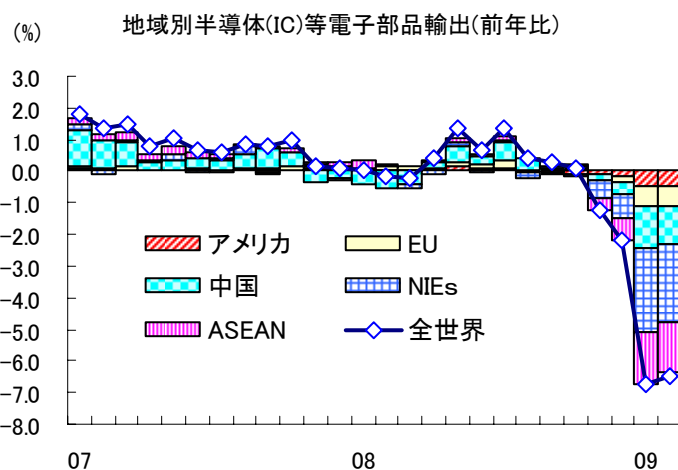
外需の先行きについて展望すると、まず輸出については、今後も減少傾向が続くと思われる。輸出に先行する米国 ISM 製造業(新規受注)などの指標は、ここに来て悪化ペースは和らいでいるものの、依然水準は極めて低い。輸出の早期の改善は見込み難い。

輸入も、内需不振のもと減少傾向が続くと見込まれる。輸出入とも大幅な落ち込みが継続するだろう。

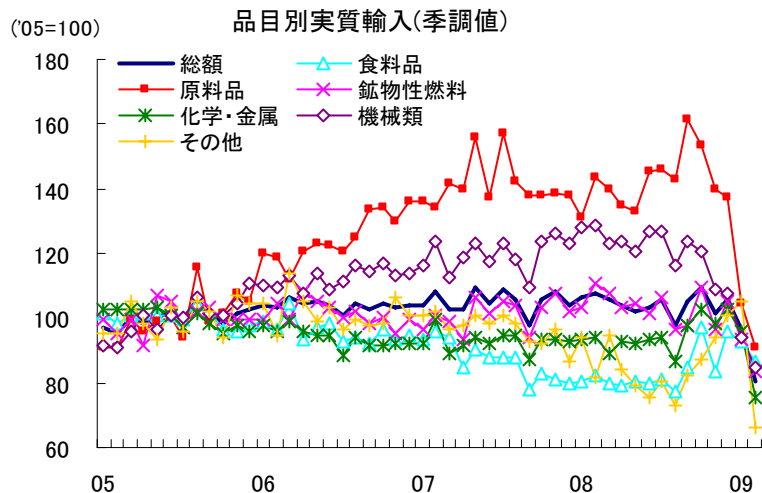




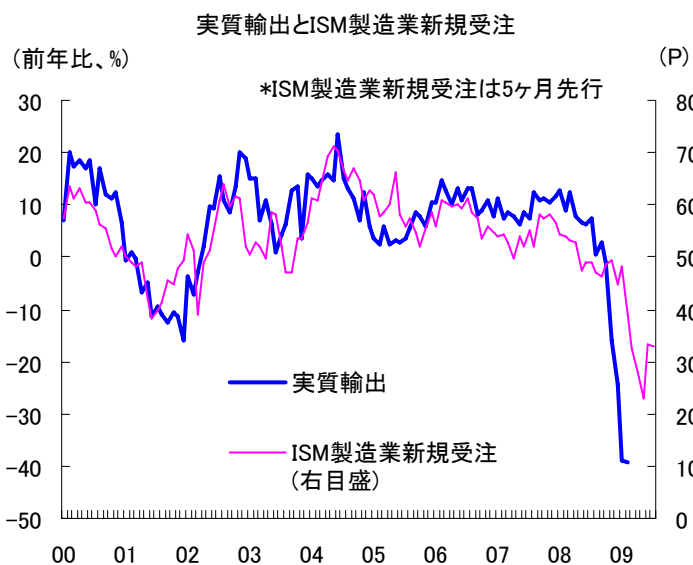
(出所) 財務省「貿易統計」、日本銀行「企業物価指数」より
第一生命経済研究所試算



(出所) 財務省「貿易統計」、日本銀行「企業物価指数」より
第一生命研究所試算



(出所) 財務省「貿易統計」、日本銀行「企業物価指数」より
第一生命経済研究所試算



(出所) 日本銀行「実質輸出入」、ISM